

- 問1 「下剋上」の風潮によって、室町時代の地方政治において生じた変化として正しいものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- 幕府が御成敗式目を制定し、裁判の公平性を高めることで農民の不満を解消した。
 - 北条氏が執権として幕府の実権を握り、独自の法律を定めて武士を統制した。
 - 守護代や国人が、実力で守護大名に代わって領国を支配する戦国大名が現れた。
 - 白河上皇が位を譲った後も政治を行うことで、摂関家から実権を取り戻した。
- 問2 室町時代、近畿地方などの先進地域を中心に、農民たちが自衛や村の運営のために結成した自治組織を何といいますか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
- 株仲間
 - 五人組
 - 惣
 - 座
- 問3 1467年に始まった応仁の乱は、京都を主な戦場として11年近く続きました。この乱の直接的な原因と、その後の社会の変化について述べた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- 南朝と北朝の二つの朝廷が対立したことが原因となり、足利義満がこれを統一することで、幕府による全国支配が完成した。
 - 室町幕府の8代将軍、足利義政の後継者争いや有力な守護大名の対立が原因となり、実力のある者が上の者を倒す「下剋上」の風潮が強まった。
 - 織田信長が足利義昭を追放したことが原因となり、室町幕府が滅亡し、近世に向けた城下町の整備が進められた。
 - 元の襲来（元寇）による恩賞の不満が武士の間で高まったことが原因となり、鎌倉幕府が滅亡して天皇による親政が始まった。
- 問4 室町時代の日明貿易（勘合貿易）の形式と、その背景にある国際関係の説明として最も適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
- 明からの輸入制限をかけるために、すべての貿易を長崎の出島に限定した
 - 日本が明の皇帝に貢ぎ物を届け、その返礼品を受け取る朝貢貿易の形をとった
 - 日本と明が対等な立場を強調するため、勘合符に代わり金銀を交換基準とした
 - 倭寇を鎮圧するために、幕府が明の軍隊を日本国内に駐留させることを認めた
- 問5 足利尊氏が征夷大將軍となり幕府を開いた14世紀ごろ、日本の周辺海域で活動が活発化した集団について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
- 天下の台所と呼ばれた大阪を拠点に、全国の物資を管理した。
 - 勘合貿易を独占し、幕府の許可を得て朱印船を派遣した。
 - 元軍が日本に侵攻した際、対馬や壱岐で抵抗した防人が組織された。
 - 朝鮮半島や中国沿岸で海賊活動や密貿易を行った倭寇が活動した。
- 問6 14世紀末に明の皇帝から「日本国王」の称号を得て、それまで途絶えていた中国との正式な国交を回復させ、日明貿易（勘合貿易）を開始した室町幕府の第三代将軍は誰か、名称を答えなさい。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
- 足利尊氏
 - 足利義満
 - 足利義昭
 - 足利義政
- 問7 鎌倉時代から室町時代にかけて、和人とアイヌの人々との間で行われた交易や当時の社会状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)
- 西日本を中心に、干害に強い大唐米の栽培や二毛作が広がり、用水路管理のための組織化も進んだ。
 - 交易の対価として日本からは大量の銀が輸出され、アイヌの人々を通じて中国の特産品が大量に輸入された。
 - アイヌの人々との交易を独占するため、幕府は全国に五人組を組織して農民の行動を厳しく制限した。
 - アイヌの人々との交易によって、鮭や昆布、毛皮などの北方の産品が和人を通じて京都などの都市へ運ばれた。
- 問8 14世紀末から16世紀半ばにかけての明（中国）側の記録によると、明へ朝貢を行った回数はシャム（73回）や朝鮮（30回）に比べて琉球王国が171回と極めて多いことが分かっています。この時期に琉球王国が行っていた貿易の実態について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
- 東南アジアから輸入した銅銭をそのまま明へ輸出し、明から高級な漆器を大量に買い付けていた。
 - 明への朝貢回数は他国より制限されていたため、主に日本との直接取引だけに限定して貿易を行っていた。
 - 明へ日本産の漆器や刀剣を輸出し、その見返りとして明から大量の香木や香料を直接仕入れていた。
 - 明から陶磁器や銅銭を得て、それを東南アジアの香料や香木とともに日本などの周辺諸国へ転売していた。
- 問9 室町幕府において、細川・斯波・畠山の三家が交代で「管領」という役職に就いた理由や、その役割について説明したものとして最も適切なものを選択してください。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- 天皇の補佐として朝廷の儀式を主導し、公家と武士の融和を図るため
 - 有力な守護大名の勢力を幕府の中核に取り込み、将軍を補佐して幕政を安定させるため
 - 地方で反乱を起こした守護大名を処断し、将軍の独裁権を強化するため
 - 東国の統治を目的として鎌倉に設置された機関を指揮・監督するため
- 問10 鎌倉時代において、後鳥羽上皇が幕府から政権を取り戻そうとして兵を挙げたものの敗北し、結果として幕府が朝廷の監視や西日本の統治を強化するために「六波羅探題」を設置する契機となった出来事を選びなさい。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- 建武の新政
 - 承久の乱
 - 平将門の乱
 - 平治の乱
- 問11 室町時代、日明貿易（勘合貿易）を利用して中国の明に渡り、現地の技法を学んで日本独自の水墨画を大成させた禅僧は誰か答えなさい。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- 運慶
 - 狩野永徳
 - 雪舟
 - 葛飾北斎
- 問12 足利義満によって始められた日明貿易で、「勘合」と呼ばれる札が用いられた理由として、当時の時代背景をふまえた最も適切な説明はどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- 東アジアの海域で活動していた倭寇と、正規の貿易船を区別するため
 - 有力な守護大名が独自に行っていた私貿易を、幕府が完全に管理・独占するため
 - キリスト教の布教を目的とする宣教師の密航を阻止するため
 - 元寇による被害に対する賠償金の支払いを、明側に証明させるため
- 問13 足利義満が明との貿易において、「勘合（勘合符）」と呼ばれる証明書を使用することになった主な目的は何ですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- 日本国内の有力な大名や寺社が、独自に明と交易を行うことを許可するため
 - 幕府が認めた正式な貿易船と、当時海上で活動していた海賊（倭寇）を区別するため
 - 明から輸入する銅銭や生糸の価格を、あらかじめ一定に固定しておくため
 - 明の皇帝に対して、日本が対等な立場であることを証明する外交文書とするため

- 問1 15世紀末の大航海時代における大西洋横断航海について説明した文として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--|--|--|
| 1. ガマは、スペインの支援を受けて西回り航路で太平洋に到達した。 | 2. マゼランは、オランダの支援を受けて大西洋を渡りアメリカ大陸の東海岸を探索した。 | 3. コロンブスは、イギリスの支援を受けてインド洋を経由しアジアに到達した。 | 4. コロンブスは、ポルトガルに対抗するスペインの援助を受けて大西洋を横断した。 |
|-----------------------------------|--|--|--|
- 問2 1333年に足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼした後、後醍醐天皇が自ら中心となって始めた、天皇による新しい政治体制を何と呼びますか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|----------|---------|----------|
| 1. 院政 | 2. 建武の新政 | 3. 摂関政治 | 4. 寛政の改革 |
|-------|----------|---------|----------|
- 問3 室町時代、民衆が「徳政」を掲げて団結し、借金の帳消しを求めて土倉や酒屋を襲撃した行動の背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。当時の生活と貨幣の関わりについても触れた碑文などの記録を参考に考えなさい。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 貨幣経済が農民の生活にまで浸透し、借金による生活の困窮が深刻化したため、実力行使による解決を図った。 | 2. 第一次世界大戦後の物価高騰に対し、富山県の主婦たちが米の値下げを求めて全国的騒動に発展した。 | 3. 豊臣秀吉が全国の土地の広さや収穫量を調査し、農民を土地に縛り付けることで年貢を確保しようとした。 | 4. 織田信長が城下町の商工業を活性化させるために、座の特権を廃止して自由な取引を認めた。 |
|---|---|---|---|
- 問4 室町時代、借金に苦しむ農民たちが「一揆」を起こして団結し、幕府に対して借金の帳消しを求める法令を出すよう要求しました。このとき出された、債務の破棄を命じる法令を何といいますか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 徳政令 | 3. 武家諸法度 | 4. 刀狩令 |
|----------|--------|----------|--------|
- 問5 鎌倉時代に親鸞が開いた浄土真宗（一向宗）が、室町時代にかけて社会に大きな影響を与えた理由について述べた文として、適切なものはどれですか。 (2019年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 加賀国（石川県）などの守護大名と協力することで、幕府から公式な宗教としての保護を強く受けていたから。 | 2. 遣隋使や遣唐使によってもたらされた最新の学問を学ぶことを重視し、知識人階級からの圧倒的な支持を得たから。 | 3. 唐から招かれた鑑真の戒律を厳格に守ることで、国家を鎮める祈禱を行うことを最大の目的としたから。 | 4. 「南無阿弥陀仏」を唱えれば救われるという分かりやすい教えが農民らに広まり、講という組織を通じて強く団結したから。 |
|---|---|--|---|
- 問6 鎌倉幕府の滅亡後、建武の新政に失敗した後醍醐天皇が京都を離れ、南朝を樹立した拠点となった場所はどこか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| 1. 石見 | 2. 堺 | 3. 吉野 | 4. 博多 |
|-------|------|-------|-------|
- 問7 室町幕府の第3代将軍であり、1392年に長年続いていた南北朝の合一を成し遂げ、武家政権による支配をより確固たるものにした人物は誰か。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 徳川家光 | 2. 足利義政 | 3. 足利義満 | 4. 足利尊氏 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 室町時代から戦国時代にかけて、応仁の乱で荒廃した京都の復興に尽力し、町の警護や運営を自治的に行った裕福な商工業者たちを何と呼びますか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|------|
| 1. 惣村 | 2. 問丸 | 3. 町衆 | 4. 座 |
|-------|-------|-------|------|
- 問9 室町時代、明に渡って本格的な中国の水墨画を学び、帰国後に独自の力強い筆致と大胆な構図で「秋冬山水図」などの傑作を残した画僧は誰ですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 雪舟 | 2. 空海 | 3. 運慶 | 4. 世阿弥 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問10 14世紀から15世紀にかけて、東アジアと東南アジアを結ぶ拠点として中継貿易で繁栄し、日本に東南アジアの産物や中国の文化をもたらした勢力はどこですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|---------|----------|
| 1. 室町幕府 | 2. 倭寇 | 3. 琉球王国 | 4. ポルトガル |
|---------|-------|---------|----------|
- 問11 14世紀から16世紀にかけて、日本や朝鮮半島、中国沿岸の広い地域で略奪や海賊行為を行っていた集団は、当時、東アジア諸国の大きな悩みとなっていました。室町時代、足利義満はこの集団と正式な貿易船を区別し、明との貿易を円滑に進めるためにある制度を導入しましたが、この集団の名称として正しいものを選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 土一揆 | 2. 遣明使 | 3. 御家人 | 4. 倭寇 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問12 15世紀に成立した琉球王国において、政治・文化の中心地となり、日本や中国、東南アジアを結ぶ中継貿易の拠点として繁栄した都の名称を次のの中から選びなさい。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 十三湊 | 2. 首里 | 3. 漢城 | 4. 大都 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問13 京都の室町を拠点として政治を行った武家政権について、南北朝の合一を実現し、明との貿易を開始するなど、幕府の全盛期を築いた三代目将軍は誰ですか。 (2016年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 足利義政 | 2. 足利義満 | 3. 足利尊氏 | 4. 徳川家康 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問14 室町時代の文化において、能と密接に関わりながら発展した「狂言」の性質について説明したものとして、最も適切なものはどれかを選びなさい。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 三味線の伴奏に合わせて人形を操る、江戸時代に発達した演劇である。 | 2. 江戸時代の庶民の間で流行した、社会を風刺する短歌である。 | 3. 多色刷りの版画であり、江戸時代の風俗を鮮やかに描き出したものである。 | 4. 当時の民衆の生活などをユーモアに描いたせりふ劇である。 |
|-------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|

- 問1 日明貿易において、日本が輸出した品目とその背景について述べた文として、正しいものはどれですか。当時の貿易品の流れを整理して考えなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 日本は火薬の原料となる硫黄や、鉱物資源である銅、工芸品の刀剣などを輸出し、明側の需要に応えた。 | 2. 日本は仏教の経典を輸出し、外交上の優位性を保つために明の皇帝から大量の生糸を無償で受け取った。 | 3. 日本は大量の銀を輸出することで、明からキリスト教の教典やガラス製品などの西欧文化を輸入した。 | 4. 日本は国内で生産が余っていた綿織物を輸出し、その対価として明から金や香料を輸入した。 |
|--|--|---|---|
- 問2 日本の古代から中世にかけて成立した書物について述べた文として、時代順に正しく並んでいるものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 枕草子 → 日本書紀 → 風姿花伝 → 蒙古襲来絵詞 | 2. 枕草子 → 風姿花伝 → 日本書紀 → 蒙古襲来絵詞 | 3. 日本書紀 → 枕草子 → 蒙古襲来絵詞 → 風姿花伝 | 4. 日本書紀 → 蒙古襲来絵詞 → 枕草子 → 風姿花伝 |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
- 問3 15世紀、北山・中山・南山の三つの勢力（三山）が対立していた沖縄本島を統一し、首里を都とする琉球王国を建国した人物は誰ですか。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 足利義満 | 2. 山田長政 | 3. 尚巴志 | 4. 北条時宗 |
|---------|---------|--------|---------|
- 問4 室町時代に足利義満によって始められた勘合貿易において、現在の大阪府にある堺とともに貿易の拠点として繁栄した、九州北部の港町はどこか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 博多 | 2. 兵庫 | 3. 長崎 | 4. 平戸 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問5 中世の有力な港町に関する記述として、外交上の重要な拠点となり、貿易による経済的な富を背景に有力な商人が自ら町を運営する力を蓄えた「自治都市」の説明として最も適切なものはどれか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|--|
| 1. 石山本願寺を中心として門前町が形成され、一向一揆の政治的・軍事的な拠点となった。 | 2. 元軍の再来に備えるため、博多湾の沿岸に大規模な石の防壁が築かれた。 | 3. 堺の豪商たちは会合衆と呼ばれ、合議制によって行政や裁判などの町政を自主的に担った。 | 4. 蝦夷地のアイヌ民族との交易を独占的に扱い、アイヌ文化と和人文化の接点となった。 |
|---|--------------------------------------|--|--|
- 問6 室町時代の農村の様子や自治組織について説明した文として、最も適切なものはどれか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|---------------------------------|
| 1. 農民たちは自衛のために武装し、寄合での決定に基づいて団結して行動した。 | 2. 商工業者が結成した「座」が、農村における年貢の徴収業務を独占した。 | 3. 自治の進展により、農民たちは「能」などの伝統芸能に関わることを禁じられた。 | 4. 幕府が任命した地頭が、寄合を主宰して村の掟を作成させた。 |
|--|--------------------------------------|--|---------------------------------|
- 問7 室町幕府の8代将軍である足利義政が担い手となった東山文化の建築的特徴について、当時の社会背景や文化の流れを踏まえた説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 禅僧の住居の様式が武家などの邸宅に取り入れられ、畳や床の間、付け書院を備えた書院造が確立した。 | 2. 鎌倉時代に中国から伝わった大仏様（天竺様）と呼ばれる技法により、重厚な屋根を支える力強い建築が寺院で広まった。 | 3. 平安時代の貴族が権力を誇示するために、大きな池を中心に複数の建物を廊下でつなげた様式が主流となった。 | 4. 南蛮貿易によるキリスト教やヨーロッパ文化の影響を強く受け、洋風の意匠を取り入れた豪華な建築が普及した。 |
|--|--|---|--|
- 問8 室町幕府の3代将軍である足利義満が、明との貿易を開始した際に導入された制度について説明します。当時、東アジアの沿岸部で活動していた海賊（倭寇）と、正式な貿易船を区別するために用いられた「合い札」の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|-------|-------|
| 1. 朱印状 | 2. 往来手形 | 3. 奉書 | 4. 勘合 |
|--------|---------|-------|-------|
- 問9 室町時代に、足利義満などの権力者から保護を受けて発展した文化について述べた文章として正しいものはどれですか。京都で発生した応仁の乱の時期よりも前から、伝統的な芸術として確立されていたものを選択してください。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|---|--|
| 1. 菱川師宣によって、町人の風俗を描く浮世絵の技法が確立された。 | 2. 出雲の阿国が始めた歌舞伎踊りが、都市の町人の間で流行した。 | 3. 観阿弥・世阿弥の親子によって、歌や舞を中心とした能（能楽）が大成された。 | 4. 近松門左衛門らによって、義理人情を描いた人形浄瑠璃の脚本が数多く書かれた。 |
|-----------------------------------|----------------------------------|---|--|
- 問10 室町時代の政治と文化についてまとめた資料において、京都の北山に建てられた寺院の建築様式が「一層は寝殿造、二・三層は禅宗様（仏殿造）を組み合わせ、全体に金箔を貼った豪華なつくり」であると説明されています。この建築物と、それに関連する人物の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2017年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 金閣 — 足利義満 | 2. 銀閣 — 足利義政 | 3. 銀閣 — 足利義満 | 4. 金閣 — 足利義政 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問11 13世紀後半に発生した元寇（モンゴル帝国の侵攻）が、その後の鎌倉幕府の衰退につながった理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|--|-----------------------------------|--|
| 1. 元と結んだ南京条約により、幕府の外交権が剥奪されたため | 2. 防衛戦であったため恩賞として与える土地が不足し、御家人の不満が高まったため | 3. 日明貿易の主導権を巡って、足利氏と北条氏が激しく対立したため | 4. 遣唐使の派遣を継続するために、農民に重い税を課すすぎて一揆が起きたため |
|--------------------------------|--|-----------------------------------|--|
- 問12 室町幕府の三代将軍である足利義満が、明との間で始めた貿易において、当時、東シナ海などで略奪行為を行っていた海賊（倭寇）と、幕府が認めた正式な貿易船を厳格に区別するために用いられた符札の名称を答えなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 朱印状 | 2. 割符 | 3. 御教書 | 4. 勘合 |
|--------|-------|--------|-------|
- 問13 室町幕府が勘合（勘合符）を用いてまで、明との貿易を管理・継続した経済的な目的として、貿易品の特徴から推察される理由を次の中から選びなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 明から輸入される綿織物が国内の武士の軍服として不可欠であり、幕府がその流通を独占して権威を高めるため。 | 2. 国内で貨幣を鋳造する技術や体制が整っていなかったため、明から輸入した銅銭を国内に流通させる必要があったから。 | 3. 明の皇帝から贈られる生糸や陶磁器をすべて寺社に寄進し、宗教勢力を幕府の支配下に置くための手段としていたから。 | 4. 国内の銅や硫黄の生産量が過剰になり、それらを処分するために明を唯一の廃棄先として利用していたから。 |
|--|---|---|--|

- 問1 室町時代、室町幕府や有力な寺社は財政収入を増やすために、物資の往来が盛んな街道の要所に特定の施設を設置しました。この施設を利用した制度の説明として最も適切なものを選んでください。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 主要な港に奉行所を置き、海外から持ち込まれた木材などの輸入品をすべて幕府が買い上げた。 | 2. 問屋が生産者から商品を一括で買い取る仕組みを作り、幕府がその取引額の一定割合を徴収した。 | 3. 街道の要所に関所を設置し、そこを通過する商人や旅人から通行料を徴収して収入源とした。 | 4. 幕府が公認した株仲間営業の独占権を与える代わりに、運上や冥加と呼ばれる税を納めさせた。 |
|--|---|---|--|
- 問2 南北朝の動乱に関連して、足利尊氏が支持した京都の朝廷に対し、後醍醐天皇が拠点を置いた「吉野」の位置関係について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 京都から遠く離れた東北地方に位置し、金銀が産出されていた。 | 2. 京都から見て南側の内陸部に位置している。 | 3. 京都から見て南西の海岸沿いに位置し、港町として栄えていた。 | 4. 京都から見て西方の九州地方に位置し、外交の拠点となっていた。 |
|----------------------------------|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
- 問3 室町時代から戦国時代にかけて、大阪湾に面した港町である堺は、海外貿易の拠点として繁栄しました。この町では、大名などの外部勢力による支配を避け、自分たちで町を運営する自治が行われていました。このとき、堺の自治を担った36人の有力な商人からなる組織の名称を、次の中から選びなさい。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 会合衆 | 2. 惣村 | 3. 町衆 | 4. 寄合 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問4 足利義満が開始した日明貿易において、当時東アジアの沿岸部で活動していた海賊集団である倭寇と、幕府が派遣した正式な貿易船を区別するために用いられた方法はどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|---------------------|------------------------|--------------------|
| 1. 幕府が発行した朱印状を船に掲げさせた | 2. 特定の港に限定して貿易を許可した | 3. 明の言葉を話せる通訳の同乗を義務づけた | 4. 勘合と呼ばれる割札を照合させた |
|-----------------------|---------------------|------------------------|--------------------|
- 問5 室町時代には農業や手工業の発展にともない、各地の特産物を運ぶ流通が活発になりました。この時代、馬の背に荷物を載せて陸上の輸送を担った専門の業者は何と呼ばれますか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|------|-------|
| 1. 問丸 | 2. 馬借 | 3. 座 | 4. 土倉 |
|-------|-------|------|-------|
- 問6 中世において、本州北端の津軽半島に位置する日本海側の拠点として、豪族の安藤氏のもとでアイヌの人々との交易や日本海交易の中継地として栄えた港町を何というか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|------|-------|--------|-------|
| 1. 堺 | 2. 博多 | 3. 十三湊 | 4. 平泉 |
|------|-------|--------|-------|
- 問7 894年に菅原道真が遣唐使の停止を建議した理由として、当時の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|----------------------------|--------------------------------|
| 1. 唐の国力が衰え、往復の航路も非常に危険であったため | 2. モンゴル帝国（元）が日本への侵攻を計画し始めたため | 3. 聖徳太子が定めた冠位十二階の制度が崩壊したため | 4. 清との間で南京条約を締結し、貿易の制限がなくなったため |
|------------------------------|------------------------------|----------------------------|--------------------------------|
- 問8 後醍醐天皇が行った「建武の新政」に関連する人物や出来事の説明として、正しいものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--|---|
| 1. 平氏を滅ぼした源頼朝が、後醍醐天皇から征夷大將軍の職を授かった。 | 2. 北条泰時が御成敗式目を制定し、建武の新政における裁判の基準とした。 | 3. 聖徳太子が制定した冠位十二階に基づき、家柄に囚われない人材登用が行われた。 | 4. 鎌倉幕府を滅ぼすのに協力した足利尊氏が、後に離反して光明天皇を擁立した。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--|---|
- 問9 室町時代に足利義満が始めた明との貿易において、わざわざ「勘合」と呼ばれる札を半分に分けて照らし合わせる方法が採用された目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 倭寇と呼ばれる海賊による密貿易を防ぎ、正式な貿易船であることを証明するため | 2. 朝鮮半島を経由せずに、直接中国の港へ入港する許可を個別に得るため | 3. 明の皇帝から授かった日本国王の称号が、世襲であることを確認するため | 4. 幕府が独占していた金や銀の輸出量を、明の役人と正確に照合するため |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
- 問10 室町時代の古記録である『大乗院寺社雑事記』には、山城国南部の国人たちが集会を開いて地域の法を制定し、守護大名の軍勢が国内に入ることを禁じた様子が記されています。このような民衆や地元の武士による自治の動きが生まれた背景として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 元寇による防衛費の負担が増大したことで、生活に困窮した武士や農民が幕府の倒幕を目的として蜂起したため。 | 2. キリスト教の布教とともにヨーロッパの自治都市の考え方が伝わり、各地で領主に抵抗する運動が広まったため。 | 3. 幕府が「建武式目」を制定し、地方の国人や百姓に対して、自ら政治を行う権利を正式に認めたため。 | 4. 応仁の乱によって幕府や守護の権威が衰え、自分たちの力で地域を守り、平和を維持する必要が生じたため。 |
|--|--|---|--|
- 問11 室町時代に、商人や手工業者が結成した「座」と呼ばれる同業者組合の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 交通の要所に位置する港などで、商品の保管や運送、売買の仲介を行った業者。 | 2. 寺社や公家に税を納める代わりに、商品の販売や製造の独占権を認められた組織。 | 3. 幕府から公認を受けて「株」を持ち、江戸時代に営業の独占を認められた組織。 | 4. 織田信長らが市場の活性化を目的として、それまでの独占的な特権を廃止した制度。 |
|---|--|---|---|
- 問12 15世紀前半から19世紀後半にかけて存在した琉球王国の政治、外交、文化の中心地であり、現在は沖縄県那覇市に位置し、世界文化遺産にも登録されている城郭の名称を選びなさい。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|---------|
| 1. 首里城 | 2. 中城 | 3. 高知城 | 4. 今帰仁城 |
|--------|-------|--------|---------|
- 問13 16世紀の明（中国）において、北方のモンゴル族による侵入と、南方の沿岸部で活動した倭寇による被害が並行して発生し、国家を苦しめた情勢を指す言葉は何ですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|--------|--------|
| 1. 北虜南倭 | 2. 文禄・慶長の役 | 3. 下剋上 | 4. 鎖国令 |
|---------|------------|--------|--------|
- 問14 室町時代に行われた、明の皇帝に対して日本が朝貢（贈り物を届ける）する形式をとった貿易について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 平清盛が兵庫の港を整備して、積極的に利益を得ようとした。 | 2. 朱印状という渡航許可証を持った船が、東南アジア諸国と取引した。 | 3. 勘合という札を用いて、倭寇と正式な貿易船を区別して行われた。 | 4. 長崎の出島において、オランダや清の商人と限定的に行われた。 |
|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|

- 問1 室町時代に形成された自治組織である「惣」が、その連帯を背景に、幕府や守護大名に対して借金の帳消し（徳政）などを求めて起こした集団行動を何といいますか。 （2022年 徳島県公立入試 類似）
1. 公事方御定書 2. 土一揆 3. 打ちこわし 4. 米騒動
- 問2 琉球の国王が中国の皇帝に対し、臣下としての礼をとって貢ぎ物を届けることで、国王としての地位や貿易の許可を認めてもらう国際的な関係を何と呼びますか。 （2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 朱印船貿易 2. 朝貢 3. 勘合貿易 4. 日宋貿易
- 問3 15世紀の日本では、農民らが団結して行動を起こす「土一揆」が頻発するようになりました。1428年（正長元年）に起こった一揆において、参加した人々が土倉や酒屋を襲撃した主な理由として、最も適切な説明を選びなさい。 （2023年 山形県公立入試 類似）
1. 借金を帳消しにする「徳政」を幕府に認めさせるため。 2. 都市部への物資の輸送を担う「馬借」の権利を守るため。 3. 新しい貨幣の発行を幕府に中止させるため。 4. 特定の商品の専売権を持つ「座」を解散させるため。
- 問4 14世紀の中世日本において、現在の青森県に位置する日本海側の港を拠点とし、アイヌの人々との交易品を畿内へもたらすなど、北東北と中央を結ぶ遠隔地取引で栄えた豪族の活動拠点として正しいものはどれですか。 （2021年 愛知県公立入試 類似）
1. 坊津 2. 十三湊 3. 堺 4. 博多
- 問5 14世紀の日本では、京都の北朝と吉野の南朝の二つの朝廷が対立する動乱が続いていました。この約60年に及ぶ内乱を、1392年に南朝と北朝の合一（南北朝の合一）を実現させることで終結させ、幕府の支配力を高めた室町幕府第3代将軍は誰ですか。 （2019年 佐賀県公立入試 類似）
1. 足利義教 2. 足利尊氏 3. 足利義満 4. 足利義政
- 問6 室町時代には、農業技術の進歩によって農業生産力が大きく向上しました。その要因として、灌漑技術の向上や肥料の使用拡大とともに全国へ普及した、同じ耕地で一年の間に二種類の異なる作物（主に夏に米、冬に麦など）を栽培する農業方法を何といいますか。 （2022年 佐賀県公立入試 類似）
1. 二毛作 2. 単作 3. 三毛作 4. 輪作
- 問7 室町時代に行われた日明貿易において、正規の貿易船であることを証明し、当時「倭寇」と呼ばれた海賊と区別するために導入された「合い札」の名称を答えなさい。 （2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 飛脚問屋の鑑札 2. 割符 3. 勘合 4. 朱印状
- 問8 琉球王国の歴史や貿易の状況について説明した文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 （2016年 神奈川県公立入試 類似）
1. 宗氏が対馬を拠点として、朝鮮半島から輸入される朝鮮人参などを日本本土に広めた。 2. 江戸幕府の鎖国政策のもとで、長崎の出島のみを窓口としてオランダや中国と貿易を行った。 3. 明治政府によって派遣された屯田兵が中心となり、北方領土の開拓と交易の拡大を進めた。 4. 尚氏が統治し、東南アジアや中国、日本を結ぶ海上交通の拠点として中継貿易で繁栄した。
- 問9 室町時代、借金に苦しむ馬借や農民たちが団結し、幕府や高利貸しに対して借金の帳消しを求めて起こした行動を何といいますか。 （2026年 福岡県公立入試 類似）
1. 一向一揆 2. 座 3. 土一揆 4. 惣村
- 問10 室町時代、北陸地方と京都を結ぶ交通の要衝であった近江国（現在の滋賀県）などを拠点とし、馬の背に荷物を載せて物資を運んだ運送業者を何と呼びますか。 （2020年 静岡県公立入試 類似）
1. 問丸 2. 町衆 3. 馬借 4. 座
- 問11 1334年ごろに京都で掲げられた「二条河原の落書」が批判の対象とした、後醍醐天皇を中心とする政治体制の名称として正しいものはどれですか。 （2021年 和歌山県公立入試 類似）
1. 守護・地頭の設置 2. 版籍奉還 3. 建武の新政 4. 院政
- 問12 室町時代の対外関係について述べた次の文のうち、三代将軍足利義満が行った政策として正しいものはどれですか。 （2025年 神奈川県公立入試 類似）
1. 元軍による二度にわたる侵攻を退けた後、中国大陸との交流を一時中断した 2. 明の皇帝から「日本国王」に封じられ、朝貢の形式をとる勘合貿易を開始した 3. 琉球王国を仲介役として、東南アジア諸国との間で中継貿易を盛んに行った 4. キリスト教の広まりを警戒し、欧州諸国との貿易を平戸と長崎の二港に制限した
- 問13 室町時代初期において、三代将軍の足利義満が有力な守護を次々と討伐した背景には、幕府の権威を確立しようとする意図がありました。幕府がこのような守護への統制を行った最大の目的として、最も適切な説明はどれか。 （2025年 静岡県公立入試 類似）
1. 守護を各地の国司の下に配置し直し、土地の支配権を幕府から朝廷へと返還する手続きを円滑に進めるため。 2. 守護の持つ軍事力を解体し、公家による律令国家の仕組みを復活させて、中央集権的な政治体制を築くため。 3. 内乱を未然に防ぐとともに、各地で強大な勢力を持つ守護を幕府の体制に協力させ、将軍の支配力を高めるため。 4. 有力な守護に海外貿易の権利を独占させ、その利益を幕府が徴収することで、幕府の財政基盤を安定させるため。
- 問14 室町時代、足利義満によって始められた中国（明）との貿易では、倭寇と呼ばれる海賊による密貿易と区別するために、ある証明書が用いられました。この貿易の名称と仕組みについて述べたものとして正しいものはどれですか。 （2021年 宮城県公立入試 類似）
1. 平清盛によって大輪田泊が整備され、宋の貨幣を大量に輸入した日宋貿易 2. 勘合（勘合符）という合い札を使い、明の公認であることを証明した勘合貿易 3. 長崎に設置された唐人屋敷において、清の商人と限定的に行われた長崎貿易 4. 朱印状という海外渡航許可証を用いた、東南アジア諸国との朱印船貿易
- 問15 鎌倉時代から室町時代にかけて、交通の要地や寺社の門前などで、月に数回、決まった日に開かれた市場を何と呼びますか。ここでは、宋銭や明銭などの貨幣が盛んに使われるようになりました。 （2016年 京都府公立入試 類似）
1. 座 2. 問丸 3. 楽市・楽座 4. 定期市